

【日本初！】展示会業界の木材廃棄量削減をめざす 「再生板紙構法」ブースをSCビジネスフェア2026にて試験実装

CCCカルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社様のブースにて初の実出展を実施

展示会ブースデザインを手掛けるスーパー・ペンギン株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役：竹村尚久）は、2026年1月21日～23日にパシフィコ横浜で開催される「SCビジネスフェア2026」において、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社様の出展ブースに、「再生板紙構法」を用いた展示会ブースを出展します。

再生板紙を用いた展示会ブースは、2025年12月に東京ビッグサイトで開催された「エコプロ2025」にてプロトタイプを発表しています。一方で、実際の出展企業ブースとして本構法が試験実装されるのは、日本では初の試み（※当社調べ）となります。ぜひ会場にお越しいただき、実物をご覧いただければ幸いです。



現在、社内にてブースデザインを検討中です。上記写真は、本ブースの模型写真です。

現時点では、通路際に再生板紙で制作した展示台を3台配置し、背面の壁面は木枠と再生板紙を組み合わせたハイブリッド形式で制作する予定です。

*当社調べ

メディアご関係者様向け・取材ポイント（3点）

① 出展者ブースとしての「実装」は日本初（※当社調べ）となる再生板紙構法

エコプロ2025ではプロトタイプとして発表した再生板紙構法を、今回は実際の出展企業ブースとして実装します。リアルな商業展示会の現場で採用される点が大きな特徴です。

② 見た目は従来通り、構造だけを変えるサステナブルな新構法

再生板紙構法は、職人の作業工程を大きく変えることなく、素材のみを木工から再生板紙へ置き換える構法です。壁紙仕上げにより、外観は従来の木工ブースと見分けがつかない点も取材ポイントとなります。

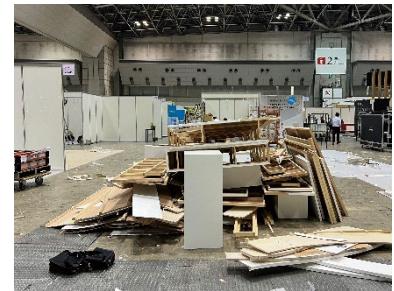
③ 一社の挑戦から、業界全体へ広がる可能性

今回、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社様が正式に本構法を採用されたことで、再生板紙構法が「実証段階」から「普及段階」へ進む第一歩となります。展示会業界における木材廃棄量削減の新たな選択肢として、今後の広がりにも注目いただきたい取り組みです。

※取材のご相談、追加資料のご要望がございましたら、お気軽にご連絡ください。

スーパー펭귄代表・竹村の想い

展示会業界の木材廃棄量は、低めに見積もっても年間2万トン規模にもなります。「見て見ぬふりをしていてよいのか」と自問し続ける中、再生板紙素材を製造する日本化工機材株式会社様との出会いをきっかけに、素材を置き換えるという発想に至りました。約2年前から実践を始めましたが、一社だけでは限界があると考え、同業企業と連携しながら取り組みを推進。現在は賛同企業も徐々に増え、将来的には展示会場における木材廃棄量ゼロの実現を目指しています。



展示会終了後の様子

SCビジネスフェア2026 開催概要

会期：2026年1月21日（水）～23日（金）10:00～17:30（最終日は17:00まで）

会場：パシフィコ横浜 展示ホール（C・D）／アネックスホール

主催：一般社団法人日本ショッピングセンター協会

出展者：カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社

出展者ブース番号：D5-8

ブースデザイン：SUPER PENGUIN株式会社

ホームページ：<https://www.scbizfair.com>

会社概要

商号：SUPER PENGUIN 株式会社 代表者：代表取締役 竹村 尚久 設立：2005年6月2日

所在地：〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-10-50 SEED 花房山 405 TEL:03-6417-4497

事業内容：展示会ブースデザイン、展示会集客セミナーの企画・開催

本件に関する問合せ先

SUPER PENGUIN株式会社 担当：山岸・田宮 TEL:03-6417-4497 E-Mail: info@superpenguin.jp